

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年7月19日(2007.7.19)

【公表番号】特表2006-513677(P2006-513677A)

【公表日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【年通号数】公開・登録公報2006-016

【出願番号】特願2005-518366(P2005-518366)

【国際特許分類】

H 0 4 Q 7/38 (2006.01)

H 0 4 B 1/707 (2006.01)

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 9 N

H 0 4 J 13/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成19年5月31日(2007.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

制御チャネルとして物理的共有チャネルを使用するシステムにおいて、
単位チャネルを利用して1つの共有チャネルを時間及び直交コードへと同時に多重化することにより、制御チャネルが割り当てられる、下り制御チャネルの割り当て方法。

【請求項2】

前記単位チャネルの長さが、最初に生成された単位アダマール符号の長さにより決定される、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記単位アダマール符号の長さが、使用可能な直交コードの数と伝送チャネルの特性により決定される、請求項2に記載の方法。

【請求項4】

前記単位アダマール符号が、シルベスター(Sylvester)方法により新しいアダマール符号に拡張される、請求項2に記載の方法。

【請求項5】

前記拡張されたアダマール符号の長さが、単位アダマール符号の長さの整数倍である、請求項4に記載の方法。

【請求項6】

1つの伝送区間で共有チャネルを複数の単位チャネルへと多重化することと、
伝送される制御情報のサイズによって前記多重化された単位チャネルに可変直交コードチャネルを割り当てることと、
前記割り当てられた可変直交コードチャネルで制御情報を伝送することと、
を含む、下り制御チャネルの割り当て方法。

【請求項7】

前記単位チャネルが、制御チャネルの基本割り当て単位である、請求項6に記載の方法。

【請求項8】

前記単位チャネルの長さが、最初に生成された単位アダマール符号の長さにより決定さ

れる、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

前記単位アダマール符号の長さが、使用可能な直交コードの数と伝送チャネルの特性により決定される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 10】

前記単位アダマール符号が、シルベスター方法により新しいアダマール符号に拡張される、請求項 8 に記載の方法。

【請求項 11】

前記可変直交コードチャネルが、単位アダマール符号チャネル又は前記単位アダマール符号チャネルから拡張されたアダマール符号チャネルである、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 12】

前記拡張されたアダマール符号の長さが、単位アダマール符号の長さの整数倍である、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

前記 1 つの単位チャネルに単位アダマール符号チャネルが割り当てられるか、又は、いくつかの単位チャネルに 1 つの拡張されたアダマール符号チャネルが割り当てられる、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 14】

端末から伝送されたシグナリング情報をグループに分類することと、
前記分類された各グループに直交コードチャネルを割り当てることと、
前記割り当てられた各直交コードチャネルの送信電力を個別に制御することと、
を包含する、チャネル電力制御方法。

【請求項 15】

前記直交コードチャネルが、アダマール符号である、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 16】

前記アダマール符号が、単位アダマール符号又は拡張されたアダマール符号である、請求項 15 に記載の方法。

【請求項 17】

前記拡張されたアダマール符号が、単位アダマール符号をシルベスター方法により拡張したコードである、請求項 16 に記載の方法。

【請求項 18】

前記シグナリング情報が、上位レイヤの制御情報により分類される、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 19】

前記各コードチャネルの電力が、上り送信電力又は送信電力マージンにより制御されることを特徴とする請求項 14 に記載の方法。

【請求項 20】

低い電力又は高い伝送率を要求するグループには短いアダマール符号チャネルが割り当てられ、高い電力又は低い伝送率を要求するグループには長いアダマール符号チャネルが割り当てられる、請求項 14 に記載の方法。

【請求項 21】

高い信号対雑音比 (SNR) 及び低い伝送率を要求するチャネルが優先的に長いアダマール符号チャネルに割り当てられる、請求項 14 に記載の方法。